

第 9 回

熊本県議会

# 決算特別委員会会議記録

平成21年11月27日

(平成20年度決算)

(決算の認否、報告案)

開 会 中

場所 全 員 協 議 会 室

第 9 回 熊本県議会

決算特別委員会会議記録

平成21年11月27日(金曜日)

午前11時20分開議

午前11時27分閉会

本日の会議に付した事件

1 決算の認否について

議案第37号 平成20年度熊本県一般会計  
歳入歳出決算の認定について

議案第38号 平成20年度熊本県農業改良  
資金特別会計歳入歳出決算の認定につ  
いて

議案第39号 平成20年度熊本県中小企業  
振興資金特別会計歳入歳出決算の認定  
について

議案第40号 平成20年度熊本県母子寡婦  
福祉資金特別会計歳入歳出決算の認定  
について

議案第41号 平成20年度熊本県用品調達  
基金管理事業特別会計歳入歳出決算の  
認定について

議案第42号 平成20年度熊本県収入証紙  
特別会計歳入歳出決算の認定について

議案第43号 平成20年度熊本県立高等学  
校実習資金特別会計歳入歳出決算の認  
定について

議案第44号 平成20年度熊本県港湾整備  
事業特別会計歳入歳出決算の認定につ  
いて

議案第45号 平成20年度熊本県臨海工業  
用地造成事業特別会計歳入歳出決算の  
認定について

議案第46号 平成20年度熊本県用地先行  
取得事業特別会計歳入歳出決算の認定  
について

議案第47号 平成20年度熊本県育英資金  
貸与基金特別会計歳入歳出決算の認定

について

議案第48号 平成20年度熊本県林業改善  
資金特別会計歳入歳出決算の認定につ  
いて

議案第49号 平成20年度熊本県沿岸漁業  
改善資金特別会計歳入歳出決算の認定  
について

議案第50号 平成20年度熊本縣市町村振  
興資金貸付事業特別会計歳入歳出決算  
の認定について

議案第51号 平成20年度熊本県流域下水  
道事業特別会計歳入歳出決算の認定に  
ついて

議案第52号 平成20年度熊本県高度技術  
研究開発基盤整備事業等特別会計歳入  
歳出決算の認定について

議案第53号 平成20年度熊本県のチッソ  
株式会社に対する貸付けに係る県債償  
還等特別会計歳入歳出決算の認定につ  
いて

議案第54号 平成20年度熊本県公債管理  
特別会計歳入歳出決算の認定について

議案第55号 平成20年度熊本県病院事業  
会計決算の認定について

議案第56号 平成20年度熊本県電気事業  
会計決算の認定について

議案第57号 平成20年度熊本県工業用水  
道事業会計決算の認定について

議案第58号 平成20年度熊本県有料駐車  
場事業会計決算の認定について

2 委員長報告案について

出席委員(12人)

委員長 小 杉 直

副委員長 小早川 宗 弘

委員 山 本 秀 久

委員 松村 昭  
 委員 竹口 博己  
 委員 平野 みどり  
 委員 吉永 和世  
 委員 田代 国広  
 委員 吉田 忠道  
 委員 船田 公子  
 委員 淵上 陽一  
 委員 浦田 祐三子

欠席委員(なし)  
 委員外議員(なし)

説明のため出席した者

総合政策局

局長 安倍 康雄  
 首席政策審議員兼  
 企画調整課長 神谷 将広

総務部

部長 松山 正明  
 人事課長 豊田 祐一  
 首席総務審議員兼  
 財政課長 田嶋 徹

地域振興部

部長 坂本 基  
 地域政策課長 小林 弘史

健康福祉部

部長 森枝 敏郎  
 健康福祉政策課長 古森 誠也

環境生活部

部長 駒崎 照雄  
 首席環境生活審議員兼  
 環境政策課長 園田 素士

商工観光労働部

部長 中川 芳昭  
 首席商工審議員兼  
 商工政策課長 内田 安弘

農林水産部

部長 廣田 大作  
 農林水産政策課長 白濱 良一

土木部

部長 松永 卓二  
 監理課長 鷹尾 雄二  
 出納局

会計管理者兼  
 出納局長 宮田 政道

企業局

企業局長 川口 弘幸  
 総務経営課長 黒田 祐市

病院局

病院事業管理者 若本 隆治  
 総務経営課長 大谷 祐次

教育委員会

教育長 山本 隆生  
 教育政策課長 松永 正男

警察本部

本部長 荻野 徹  
 参事官兼会計課長 坂田 靖範

人事委員会事務局

局長 中村 和道  
 首席総務審議員兼  
 総務課長 田中 明

労働委員会事務局

局長 井手 義隆  
 審査調整課長 吉富 寛

議会事務局

局長 井川 正明  
 首席総務審議員兼  
 総務課長 吉良 洋三

出納局職員出席者

会計課長 田上 勲

監査委員・同事務局職員出席者

監査委員 角田 岩男  
 局長 林田 直志  
 首席監査審議員兼

監査監 藤川 昭  
 監査監 山中 和彦

事務局職員出席者

議事課長 東 泰 治  
議事課課長補佐 中 村 時 英  
議事課参事 小 池 二 郎

午前11時20分開議

○小杉直委員長 ただいまから、第9回決算特別委員会を開会します。

審議に入ります前に、前回の委員会で論議がありました不適正経理に関する件につきましては、論議を踏まえ、前回示した案の一部手直しを考えておりますが、その件は後ほど、委員長報告案についてのときにお諮りしたいと思います。

それでは、次第に従い、初めに、お手元に配付しております平成21年9月定例会決算特別委員会付託議案目録に記載の議案第37号から第58号までの認定についてお諮りいたします。

議案第37号外21件を一括して採決したいと思います。御異議ございませんでしょうか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○小杉直委員長 御異議なしと認めます。よって、議案第37号外21件を、一括して採決します。

議案第37号外21件を、原案のとおり認定することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○小杉直委員長 御異議なしと認めます。よって、議案第37号外21件を、原案のとおり認定することに決定いたしました。

以上で、決算認定の審議を終わります。

これより、委員長報告案についてお諮りします。

ただいま認否の整理を受けました内容に沿った委員長報告案を事務局に配付させていただきますのでごらんください。

（資料配付）

○小杉直委員長 配付漏れはありませんでしょうか。

章立てにつきましては、前回の第8回委員会でお諮りしたとおりでございます。

第3につきましては、前回の第8回の委員会で整理しておりますが、前回の論議を踏まえ、一部手直しをしております。

手直しの内容は、3ページ、アンダーラインでお示ししております。予算の執行面のところに、平成20年度における不適正経理に関して、加筆しております。

委員長報告は、この案のとおり行うこととしてよろしいでしょうか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○小杉直委員長 それでは、そのように取り計らいます。

これで、本委員会の審議はすべて終了しました。

ここで、執行部を代表して宮田会計管理者にあいさつをお願いします。

○宮田会計管理者 執行部を代表いたしまして、一言お礼を申し上げます。

平成20年度決算の認定につきましては、去る9月の定例県議会に御提案申し上げて以来、当委員会において、9回にわたる御審議の上、本日、一般会計、特別会計及び公営企業会計の決算につきまして認定との御決定をいただき、まことにありがとうございました。

この間、小杉委員長、小早川副委員長を初め委員の皆様におかれましては、御多忙な中にもかかわらず熱心な御審議を賜り、厚く御礼申し上げます。

委員長報告では、施策推進上改善または検討を要する事項等の中で、共通事項として2項目、各部局別に11項目、計13項目について御指摘をいただきました。また、各部局の審議の過程で、種々適切な御指摘、御指導をいただきました。

私どもといたしましては、これらの御指摘、御指導のありました事柄に十分留意し

て、適切な予算の執行を図り、効率的、効果的な行財政運営に努めてまいり所存でございます。

また、物品調達等に係る会計事務の執行につきましては、ここに参集しております各部署局長を筆頭に全職員一丸となって、その適正な事務処理に努めてまいりますことをここに改めてお誓い申し上げます。

委員の皆様方におかれましては、今後ともよろしく御指導、御支援を賜りますようお願い申し上げます、お礼の言葉とさせていただきます。

本当にありがとうございました。

○小杉直委員長 ありがとうございました。

それでは、閉会に当たり、私の方から一言ごあいさつ申し上げます。

本日まで9回の委員会を開催してきたわけですが、委員の皆様には、終始御熱心な御審議をいただき、また、執行部においても、審議に御協力をいただき、本日を迎えることができましたことを、まずもって御礼を申し上げます。

さて、県の財政は危機的な状況にあり、国の行財政改革や昨年の米国に端を發した金融不安により、国内経済状況は、さらに厳しい状況にあります。

私自身も、今回は、昨年の不適正経理の発覚により、県民からの信頼が揺らいでいる中、緊張感を持って委員会に臨んだわけですが、不適正経理発覚後は、全庁を挙げ職員の意識改革、再発防止に取り組んでいるとの報告を受け、安心しているところであります。

県政運営は、厳しい財政状況にありますが、県内景気浮揚、雇用改善、水俣病被害者救済を初めとして、早急に対応すべき事柄が増大しており、めり張りをつけた、より一層の効果的な施策の推進に、今まで以上に努めていただくことが求められていると感じた次

第でございます。

委員会としては、おおむね50項目の中から、幾つかの指摘をさせていただきましたが、委員長報告の文面に出ていない意見や他の要望も含めて、早急に対応していただくようお願いするとともに、議会としてもできる限り支援してまいりたいと考えているところでございます。

最後に、御協力いただきました皆様に感謝を申し上げまして、簡単ではございますが、ごあいさつとさせていただきます。

ありがとうございました。

それでは、これをもって、第9回決算特別委員会を閉会いたします。

大変御苦労さんでございました。ありがとうございました。

午前11時27分閉会

熊本県議会委員会条例第29条の規定によりここに署名する

決算特別委員会委員長